

事務事業評価表（平成24年度）

事業コード	1083	課コード	1605	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	人権教育	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	生涯学習部・生涯学習課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.18人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	1,772千円 (うち人件費 1,710千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)
	⑧施策の位置づけ	施策コード	51102	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民の学習活動がまちづくり活動として発展していくよう、市民ニーズの高い社会や地域の課題などをテーマとした学習事業を実施します。また、まちづくりを担う人材が育つよう、市民の自主的な学習活動を支援します。			事業目的	地域で活動する社会教育関係者（指導者）を対象に社会に存在する様々な人権問題（外国人・男女・子ども・高齢者・障がい者など）について学習する機会を提供し、社会教育活動にいかしてもらう。				
(3) 事業内容	内容	社会教育関係者を対象に人権に関する研修会の情報を提供し、参集する。また、人権教育啓発事業として、市内小・中学校の児童・生徒を対象に、子どもの権利条約理解講座を行い普及に努める。			当該年度執行計画	社会人権教育指導者養成講座（千葉県主催）参加 7月～10月（4回） 社会人権教育地区別研修会（千葉県葛飾教育事務所主催）参加 子どもの権利条約理解講座を市内小中学校希望校の児童及び生徒を対象に、日本ユニセフ協会から講師を招き実施する。				
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値 (6) 目標値	
当該(開始)年度	受講者の研修内容に対する理解を深め、人権教育の知識を向上させる。				直接	社会人権教育地区別研修会及び子どもの権利条約理解講座への参加者数		人	0 545	
3年後	同上				直接	社会人権教育地区別研修会への参加者数（子どもの権利条約理解講座は、子ども部へ移管。）		人	0 50	
最終(概ね5年後)	同上				直接	社会人権教育地区別研修会への参加者数		人	0 55	
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ○無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		人権指導者研修参加 1,240円×5回	7	社会人権教育指導者養成講座研修旅費 1,240円×3回	4	社会人権教育指導者養成講座研修旅費 1,240円×3回	4	社会人権教育指導者養成講座研修旅費 1,240円×3回	4	
		社会人権教育研修参加 子どもの権利条約理解講座の開催 講師謝金 5000円×5校	16	社会人権教育地区別研修会参加旅費 (費用弁償) 1,000円×3人 子どもの権利条約理解講座講師報酬費 5,000円×5校	25	社会人権教育地区別研修会参加旅費 (費用弁償) 1,000円×3人	3	社会人権教育地区別研修会参加旅費 (費用弁償) 1,000円×3人	3	
		子どもの権利条約カードブック 500冊	20	子どもの権利条約カードブック 500冊×60円	30					
予算(済)額	合計		合計		合計		合計			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源		43		62		7		7	
	その他の財源	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.18		0.18		0.18		0.18	
	正職員人件費		1,710		1,710		1,710		1,710	
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0	
	臨時職員賃金額		0		0		0		0	
	事業費(予算(済)額+正職員人件費)		1,753		1,772		1,717		1,717	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	39.84千円/人		3.25千円/人							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	国際化、少子高齢化などの時代環境の急速な進展に伴い、人権問題は多様化・複雑化しており新たな人権問題が生じている。社会教育関係者は、人権について深いかかわりを持つことから、一人ひとりが人権について正しい理解と認識を深め、それぞれの視点に立ち、誠実かつ公平に職務を遂行することが求められている。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)		社会教育委員やPTA関係者等の参加。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要
	0	545	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(人)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	1,772	△19	<削減の内容>		<超過理由等>				
事業費削減率(%)		△1.08							
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	30.76		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>			

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1084), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdowns for fiscal years 2013-2016.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成24年度）

事業コード	1085	課コード	1605	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策	■経常	□なし	
1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業 成人式	実施計画への位置づけ		●有 ○無		②部課名	生涯学習部・生涯学習課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.51人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	7,467千円 (うち人件費 4,845千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)
	⑧施策の位置づけ	施策コード	51102	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民の学習活動がまちづくり活動として発展していくよう、市民ニーズの高い社会や地域の課題などをテーマとした学習事業を実施します。また、まちづくりを担う人材が育つよう、市民の自主的な学習活動を支援します。			事業目的	大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝います。				
(3) 事業内容	内容	各中学校代表による成人式企画運営委員会を立ち上げ、成人者自らが式典内容を企画・運営していく。			当該年度執行計画	5月：第1回企画運営会議 (式典運営等の説明) 6月：第2回企画運営会議 (式典企画検討、記念品の選定、役割分担等) 7月：第3回企画運営会議 (式典企画検討、記念品検討) 8月：第4回企画運営会議 (式典企画検討、記念品検討) 9月：第5回企画運営会議 (式典企画検討、記念品検討) 10月：第6回企画運営会議 (式典台本検討)				
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)	出席した新成人が満足し、思い出に残る式典を、新成人自らの努力で成功させる。			指標種類	指標		単位	人	
当該(開始)年度	同上	直接	アンケート結果 (式典の感想：大変良かった・良かった)		%	0		80		
3年後	同上	直接	同上		%	0		82		
最終(概ね5年後)	同上	直接	同上		%	0		84		
(7) 事業実施上の課題と対応	参加者の心に残るような式典になるよう成人者自らが企画運営を行っている。一部の新成人によるマナー違反がときどき起こるが、職員の警備強化により対応している。			代替案検討	○有 ○無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		式典用消耗品	15	成人代表者謝礼	60	成人代表者謝礼	60	成人代表者謝礼	60	
		スライド作製	74	手話通訳者謝礼	28	手話通訳者謝礼	28	手話通訳者謝礼	28	
		式典演出委託	1,167	式典装飾花	42	式典装飾花	42	式典装飾花	42	
成人代表者謝礼	60	式典用消耗品	18	式典用消耗品	18	式典用消耗品	18			
手話通訳者謝礼	25	スライド作製費	68	スライド作製費	68	スライド作製費	68			
記念品製作	767	案内ハガキ印刷	41	案内ハガキ印刷	41	案内ハガキ印刷	41			
案内ハガキ印刷	44	式典写真プリント	10	式典写真プリント	10	式典写真プリント	10			
式典花飾り	40	記念品製作	924	記念品製作	924	記念品製作	924			
台本印刷	42	台本印刷	49	台本印刷	49	台本印刷	49			
会場使用料	186	式典演出委託料	1,200	式典演出委託料	1,200	式典演出委託料	1,200			
式典写真プリント	18	会場使用料	182	会場使用料	182	会場使用料	182			
予算(済)額	合計		2,438	合計		2,622	合計		2,622	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%		
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%		
一般財源	2,438		2,622		2,622		2,622			
その他の財源	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他		□特会 □受益 □債務 □基金 □その他		□特会 □受益 □債務 □基金 □その他		□特会 □受益 □債務 □基金 □その他			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.51		0.51		0.51		0.51		
正職員人件費	4,845		4,845		4,845		4,845			
嘱託職員報酬額	0		0		0		0			
臨時職員賃金額	0		0		0		0			
事業費(予算(済)額+正職員人件費)	7,283		7,467		7,467		7,467			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	8.42千円/数		8.78千円/人							
2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	「成人の日」は大人になったことを自覚して自ら生き抜こうとする青年を励ます日として、国民の祝日に関する法律に定められており、人生の節目として大切な行事である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ●⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		各中学校代表による企画運営委員会を立ち上げ、新成人自らが式典を企画・運営している。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>			
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		会場内のゴミの分別と軽減化。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>			
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (%)	目標値(b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	0	80	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要	
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>			
	7,467 △184		<削減の内容>		<超過理由等>					
事業費削減率(%)		△2.53								
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要	
	1.07	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
			%		10万円					
3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表(平成24年度)

Header table with columns: 事業コード (1086), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状と対応, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1087), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成24年度）

事業コード	1088	課コード	1605	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	社会教育に関する調査・統計		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	生涯学習部・生涯学習課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市						
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.2人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	1,900千円 (うち人件費 1,900千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	51201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)		
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民の学習活動を活発にするため、市が行う生涯学習関連事業の体系化や事業内容の充実、情報の共有化などを進めて、生涯学習振興に関する行政施策を総合的に推進します。また、学習に関する情報の収集や情報誌・インターネットなどを活用した情報提供、相談体制の充実を図るとともに、市内の学習活動団体・高校・統計調査、「千葉県社会教育調査」を各社会教育関係課、機関に依頼し、取りまとめを行い、千葉県に報告をする。(前年度2月～4月)			事業目的	社会教育関係事業の実施状況を的確に把握し、関係機関に報告するとともに、「我孫子の教育」の統計資料を取りまとめを行い、社会教育の推進と理解に役立てる。						
(3) 事業内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> 「我孫子の教育」の資料の取りまとめ、原稿作成(5月～9月) 「我孫子の教育」の資料の取りまとめ、原稿作成(5月～9月) 文部科学省、国立社会教育研究所、県、東葛飾教育事務所等からの調査の回答(通年・随時) 			当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> 「千葉県社会教育調査」4月 「我孫子の教育」5月～9月 諸調査(国・県・庁内・諸団体等) 通年 						
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	回	想定値	10	
当該(開始)年度	統計資料、調査結果を社会教育事業の充実に反映させる。				直接	教育委員会議や社会教育委員会議への報告数		回		実績値	0	
3年後	同上				直接	同上		回			0	
最終(概ね5年後)	同上				直接	同上		回			0	
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ○無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成23年度		平成24年度			平成25年度		平成26年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	実績値(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			千葉県社会教育調査「我孫子の教育」統計資料作成 国・県等諸調査		千葉県社会教育調査「我孫子の教育」統計資料作成 国・県等諸調査		千葉県社会教育調査「我孫子の教育」統計資料作成 国・県等諸調査		千葉県社会教育調査「我孫子の教育」統計資料作成 国・県等諸調査		千葉県社会教育調査「我孫子の教育」統計資料作成 国・県等諸調査	
		予算(済)額	合計	0	合計	0	合計	0	合計	0	合計	0
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源		0		0		0		0		0	
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.2		0.2		0.25		0.25		0.25	
	正職員人件費		1,900		1,900		2,375		2,375		2,375	
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0		0	
	臨時職員賃金額		0		0		0		0		0	
	事業費(予算(済)額+正職員人件費)		1,900		1,900		2,375		2,375		2,375	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	172.73千円/回		190千円/回									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	社会教育の充実を図るためには、現在の社会教育事業の実施状況や市民の学習の要求を統計、調査を行い、分析することが必要である。また、それらの結果を情報公開し、社会教育への理解を深めてもらう必要がある。				<input type="checkbox"/> ①事前確認での想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	<input checked="" type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		
	<input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥その他		<その他の内容>				<input type="checkbox"/> ①当初期待した以上 <input type="checkbox"/> ②当初期待したとおり <input type="checkbox"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他		<その他の内容>				<input type="checkbox"/> ①想定どおり <input type="checkbox"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(回)	目標値(b)(回)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		<input type="checkbox"/> ①目標値達成 <input type="checkbox"/> ②目標値未達成		
	0	10	<input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input checked="" type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(回)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		<input type="checkbox"/> ①想定事業費未済 <input type="checkbox"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="checkbox"/> ③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について <input type="checkbox"/> ①事前の想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		<input type="checkbox"/> ①目標値以上 <input type="checkbox"/> ②目標値と同程度 <input type="checkbox"/> ③目標値以下		
	0.53		単位	費用単位	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
<input type="checkbox"/> 現状どおり推進 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 結合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業手法見直し <input type="checkbox"/> その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1089), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with sub-sections: (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他.

Final summary table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成24年度)

Header table with columns: 事業コード (1107), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and cost-effectiveness.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status row.

Final summary row for 3. 事後評価 with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1160), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価項目, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1161), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including name, objectives, budget, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

Final summary table with columns for 評価コメント and 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1162), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状と対応, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1165), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and cost-effectiveness.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a row for overall status and a row for comments.

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1167), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a row for 現状どおり推進 and a row for 評価コメント.

事務事業評価表(平成24年度)

Header table with columns: 事業コード (1168), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1)事業概要, (2)目的, (3)事業内容, (4)達成目標, (7)事業実施上の課題と対応, and (8)施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 23, 24, 25, and 26.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 評価項目, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成24年度）

事業コード	1171	課コード	1605	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)													
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 公民館連絡協議会事務	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	生涯学習部・生涯学習課						
	③事業主体	○市 ●その他（千葉県公民館連絡協議会及び東葛飾地区連絡協議会）		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市								
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	2人（換算人数） 0.3人								
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	5,908千円		当該（開始）年度	（当初）	2,948千円（うち人件費 2,850千円）		（変更後）	千円（うち人件費 千円）			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	51102	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無 部門別計画への位置づけ（計画名）					
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民の学習活動がまちづくり活動として発展していくよう、市民ニーズの高い社会や地域の課題などをテーマとした学習事業を実施します。また、まちづくりを担う人材が育つよう、市民の自主的な学習活動を支援します。			事業目的	公民館相互の連携を図り、公民館活動の振興・発展を目的とする。							
(3) 事業内容	内容	次の連絡協議会事業に参加する。 ①公民館活動の調査研究するための研究大会。 ②千葉県や東葛飾地区情報、資料の交換及び協力連携を図るための部会。 ③職員の育成・知識・技術の向上を図るための研修会。			当該年度執行計画	千葉県公民館連絡協議会は、研修会の開催等おこなう。							
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）	公民館相互の連携を図り、公民館運営に役立てる。			指標種類	指標	単位	市町村	想定値	実績値			
当該（開始）年度	間接	研修会や会議等役立つと考えた参加者数			%	0			70				
3年後	間接	研修会や会議等役立つと考えた参加者数			%	0			80				
最終（概ね5年後）	間接	研修会や会議等役立つと考えた参加者数			%	0			90				
(7) 事業実施上の課題と対応	代替案検討	○有 ●無											
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成23年度		平成24年度			平成25年度		平成26年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			協議会負担金(県)	61		協議会負担金(県)	54		協議会負担金(県)	54		協議会負担金(県)	54
			協議会負担金(東葛飾地区)	18		協議会負担金(東葛飾地区)	15		協議会負担金(東葛飾地区)	15		協議会負担金(東葛飾地区)	15
			研究大会研修負担金	4		研究大会研修負担金	10		研究大会研修負担金	10		研究大会研修負担金	10
	旅費	0		旅費	16		旅費	16		旅費	16		
	有料道路・駐車場使用料	6		有料道路・駐車場使用料	3		有料道路・駐車場使用料	3		有料道路・駐車場使用料	3		
	合計	89		合計	98		合計	98		合計	98		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
	一般財源		89		98		98		98		98		
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.3		0.3		0.39		0.39		0.39		
	正職員人件費		2,850		2,850		3,705		3,705		3,705		
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0		0		
	臨時職員賃金額		0		0		0		0		0		
	事業費(予算(済)額+正職員人件費)		2,939		2,948		3,803		3,803		3,803		
(11) 単位費用	事業費/活動結果指標	0千円/市町村		55.62千円/市町村									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)														
必要性	(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	市民のライフスタイルの変化などにより市民の学習ニーズが多様化・高度化しており、公民館事業の一層の充実をはかるため、各市と情報交換を図り公民館相互の連携を進めることは必要である。			○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>					改善検討				
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 ●②自治体である市が推進すべきである(理由) <input checked="" type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他			○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>					改善検討				
参加・協働の工夫	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容 ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし			実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容) 参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>					改善検討				
	環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点 <input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他 <その他の内容> 該当なし			実施した具体的な内容 環境への配慮 ○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>					改善検討				
効率性	(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	0	目標値(b)(%)	70	目標値の妥当性のチェック <input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input checked="" type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である			達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因>		改善検討		
	(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c)(千円)	2,948	事業費削減額(d)(千円)	△9	実施予定の対策 <input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input checked="" type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ④民間委託 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <削減の内容>			実施状況	実績値(g)(千円) 対事業費(%) (g/c) × 100 <超過理由等>		事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	改善検討
	(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)	2.37	計算方法 ●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費			達成状況	実績値(h) 対目標値(%) (h/e) × 100 ○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		改善検討				

3. 事後評価										
<input type="checkbox"/> 現状どおり推進 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 結合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業手法見直し <input type="checkbox"/> その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1173), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2012-2016.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成24年度)

Header table with columns: 事業コード (1176), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and implementation schedule.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充).

Final summary table with columns for 評価コメント and 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1177), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status row.

Final evaluation and improvement direction section.

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1178), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2013-2016.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Contains criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1181), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including name, objectives, budget (2,330千円), and implementation plan.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価項目, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成24年度)

Header table with columns: 事業コード (1184), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main project overview table (1. 事業の概要(PLAN)) with sections for (1)事業概要, (2)目的, (3)事業内容, (4)達成目標, (7)事業実施上の課題と対応, (8)施行事項, (9)財源内訳, (10)人件費等, (11)単位費用

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1)必要性, (2)参加・協働の工夫, (3)環境への配慮, (4)目標設定は適切か?, (5)効率性

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成24年度）

事業コード	1185	課コード	1605	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	湖北地区公民館指定管理者制度の運営		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	生涯学習部・生涯学習課		
	③事業主体	○市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 ■湖北 □新木 □布佐 □全市					
	⑤事業期間	平成17年度 ~			⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.39人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	45,071千円 (うち人件費 3,705千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	51103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	生涯学習推進計画
(2) 目的	施策目的・展開方向	学習の場の充実を図るため、公民館や図書館、鳥の博物館、白樺文学館などの施設の充実や、学習の拠点施設の整備を計画的に進めるとともに、学校施設など既存施設の有効活用を推進し、身近な場所で学習ができるようにします。			事業目的	指定管理者による創意工夫を發揮し、施設の利用者に質の高いサービスの提供及び管理経費の削減をすすめる。					
(3) 事業内容	内容	1 湖北地区公民館の管理運営を指定管理者により遂行 ・経費削減・事務の省略化 ・開館日の増加や開館時間の延長 ・施設の維持管理の向上と施設の改善 ・市民に対するサービスの向上と利用者の拡大 2 指定期間 平成21年4月1日～25年3月31日			当該年度執行計画	4月 指定管理者により施設の管理運営を遂行 指定管理者による自主事業の実施 利用者の要望・情報収集 6月 第1回指定管理者選考委員会開催(事業報告) 9月 指定管理者の募集 10月 第2回指定管理者選考委員会開催 市民へのサービス提供と適正な管理運営					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	件	想定値	実績値
当該(開始)年度	利用者を増やす	直接		1年間の延べ利用者数	人	178,000	179,000				
3年後	利用者を増やす	直接		1年間の延べ利用者数	人	0	180,000				
最終(概ね5年後)	利用者を増やす	直接		1年間の延べ利用者数	人	0	181,000				
(7) 事業実施上の課題と対応	財) 我孫子市あゆみの郷・都市建設公社の解散(平成25年3月末)により、新たな指定管理者の選考を今年度実施する。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		管理運営委託料	40,748	管理運営委託料	40,699	管理運営委託料	40,748	管理運営委託料	40,699		
		修繕料	121	備品修繕料	150	備品修繕料	150	備品修繕料	150		
		火災保険料	30	火災保険料	29	火災保険料	29	火災保険料	29		
施設修繕料	262	施設修繕料	310	施設修繕料	310	施設修繕料	310				
委員報酬(3,500円×4人×2回)	28	委員報酬(3,500円×4人×2回)	56	委員報酬(3,500円×4人×2回)	28	委員報酬(3,500円×4人×2回)	28				
定期調査報告業務委託(特殊建物)	79	定期調査報告業務委託(建物設備)	122	定期調査報告業務委託(建物設備)	122	定期調査報告業務委託(建物設備)	122				
定期調査報告業務委託(外壁タイル打診)	405										
定期調査報告業務委託(建物・設備)	112										
学習室防音建具取付工事(2,557)	0										
舞台吊物設備ワイヤー交換工事(1818)	1,548										
合計	43,333	合計	41,366	合計	41,467	合計	41,338				
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0				
県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0				
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0				
一般財源	43,333	41,366	41,467	41,338							
その他の財源	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0			
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.4	0.39	0.4	0.4						
正職員人件費	3,800	3,705	3,800	3,800							
嘱託職員報酬額	0	0	0	0							
臨時職員賃金額	0	0	0	0							
事業費(予算(済)額+正職員人件費)	47,133	45,071	45,267	45,138							
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	47,133千円/件	45,071千円/件									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	地方自治法の改正により、広く民間に門戸を広げた指定管理者制度は、競争原理が働き、サービスの向上、経費の削減が期待される制度である。当施設は、指定管理者制度の導入により効率的、効果的な施設の管理・運営が望めるため実施の必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる ■その他		<その他の内容> 指定管理者制度導入 (H18~)		<その他の内容>		<その他の内容>		○要 ○不要
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		我孫子エコプロジェクト3(2011~2015)計画を推進していくことで環境負荷低減に貢献することができる。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要
	178,000	179,000	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(人)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	事業費削減率(%)	4.37	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	397.15	人	費用単位	10万円	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ○不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1682), 課コード (1605), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2013-2016.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a field for 評価コメント and 改善策及び展開方向.